

NEWS RELEASE

報道関係各位

2024年9月13日

Wi-Fi 6E/6 アクセスポイントのファームウェアバージョンアップを実施、 認証・管理の機能拡張で無線 LAN 環境の利便性が向上

アライドテレスिस株式会社（本社 東京都品川区、代表取締役社長 サチエ オオシマ）は、Wi-Fi 6E 対応無線 LAN アクセスポイント「AT-TQ7403」、ならびに、Wi-Fi 6 対応「AT-TQ6702 GEN2」、「AT-TQm6702 GEN2」、「AT-TQ6602 GEN2」、「AT-TQm6602 GEN2」の TQ シリーズファームウェアをバージョンアップし、当社ホームページからのダウンロードサービスを9月13日より開始しました。



●クライアントアイソレーション：無線クライアント間の通信制御が柔軟に

VAP（仮想アクセスポイント）に接続している無線クライアント同士の通信を制御するクライアントアイソレーションにおいて、異なる VAP で同じ VLAN に属するクライアント同士でも本機能がご利用できるようになります（※1）。

対象ファームウェア：AT-TQ7403 用ファームウェア Ver.10.0.4-1.1

対象製品：AT-TQ7403

●Wi-Fi スケジューラーに対応：不正アクセスの防止や節電対策に

Wi-Fi スケジューラーに対応することで、指定した曜日や時間帯にラジオや VAP の電波を停止することができます。深夜など無線 LAN を使用しない時間帯に電波を制御することで不正アクセスの防止や節電効果を期待できます。

対象ファームウェア：AT-TQ7403 用ファームウェア Ver.10.0.4-1.1、他対象製品用ファームウェア Ver. 8.0.4-0.1

対象製品：AT-TQ7403、AT-TQ6702 GEN2、AT-TQm6702 GEN2、AT-TQ6602 GEN2、AT-TQm6602 GEN2

●キャプティブポータル・クリックスルーが日本語サポート

キャプティブポータル・クリックスルーにおいて、認証時の同意を求める文章が日本語に対応し英語と両方での設定が可能となります。

対象ファームウェア：AT-TQ7403 用ファームウェア Ver.10.0.4-1.1、他対象製品用ファームウェア Ver. 8.0.4-0.1

対象製品：AT-TQ7403、AT-TQ6702 GEN2、AT-TQm6702 GEN2、AT-TQ6602 GEN2、AT-TQm6602 GEN2

●RADIUS 認証のタイムアウト時間と再送回数の変更が可能

RADIUS 認証において、ID とパスワードを入力・送信（認証要求）してからタイムアウトするまでの秒単位の時間と認証要求の再送回数を設定できるようになりました。設定を適切に調整することで不要な認証の失敗を回避でき、認証プロセスがスムーズとなります（※1）。

対象ファームウェア：AT-TQ7403 用ファームウェア Ver.10.0.4-1.1、他対象製品用ファームウェア Ver. 8.0.4-0.1

対象製品：AT-TQ7403、AT-TQ6702 GEN2、AT-TQm6702 GEN2、AT-TQ6602 GEN2、AT-TQm6602 GEN2

■バージョンアップ概要

今回のバージョンアップで追加・拡張したその他の機能やサポート範囲などの詳細については、こちらのリリースノートをご覧ください。<https://www.allied-telesis.co.jp/support/>

バージョン名：AT-TQ7403 用ファームウェア Ver.10.0.4-1.1、他対象製品用ファームウェア Ver. 8.0.4-0.1

※1 無線 LAN アクセスポイント単体でのご利用時のサポートとなります。複数アクセスポイントのご利用時では、今後の AT-Vista Manager EX のファームウェアバージョンアップで対応いたします。

注) 記載されている商品またはサービスの名称等はアライドテレシスホールディングス株式会社、アライドテレシス株式会社およびグループ各社、ならびに第三者や各社の商標または登録商標です。

<<製品に関するお問い合わせ>>

E-Mail: info@allied-telesis.co.jp

<https://www.allied-telesis.co.jp>

アライドテレシス株式会社

<<ニュースリリースに対するお問い合わせ>>

マーケティングコミュニケーション部

Tel: 03-5437-6042 E-Mail: pr_mktg@allied-telesis.co.jp

東京都品川区西五反田 7-21-11 第 2 TOC ビル